

2026(令和8)年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

【選択科目：歴史総合】

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 志願票及び受験票に記入された科目を解答すること。
3. 志願票及び受験票に記入された以外の選択科目を解答した場合は、無効とする。
4. 筆記用具は、鉛筆（HB）または、0.5ミリのシャープペンシル（HB）に限る。
5. 問題の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもよい。
7. 試験終了後、解答用紙のみを提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

- 問4 下線部③について、右のイラストは、中産階級から「家庭のお手本」とされた、当時の王室を描いたものである。このイラストの右側の男性はロンドン万国博覧会を成功に導いたアルバート公だが、イラスト中央に描かれている当時のイギリス女王の名前を答えなさい。(3点)



出典：Punch 1845年9月6日号

- 問5 下線部④について、次の資料は、19世紀半ばの労働者階級の実態について叙述されたものである。マルクスとともに資本主義経済の分析に従事し、この資料を執筆した人物の名前を答えなさい。(3点)

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**問題文閲覧をご希望の方は、沖縄国際大学入
試センターまでお問い合わせください。**

出典：『イギリスにおける労働者階級の状態1』大月書店（国民文庫 34 a）、1971年

II. 産業革命に関する授業の後での生徒の会話文を読み、以下の問いに答えなさい。

ルイ： 産業革命は単なる①技術革新というだけでなく、社会を大きく変えた重要な画期だったんだね。でもなぜそれが②18世紀のイギリスで起こったのだろう。

シオ： 国内外で大きな市場を持っていたというのが大きかったんじゃないかな。アフリカから奴隷を連れてきて植民地の③プランテーションに送り込み、そこでの産品を持ち帰って本国で消費したり、④この時期の他の国などに再輸出したりしていたんだって。

ルイ： なるほどね。機械が生まれたことで、人びとの働き方も変わったんだよね。時間で労働が管理されるというのは現代では当たり前の仕組みだけど、それがこのころ広がったというのは面白かったなあ。

シオ： それまでの労働者は男性中心だったのが、⑤女性や子供が多く雇われるようになったよ。

ルイ： 特に仕事を失った職人らを中心に、⑥機械を打ち壊す運動も引き起こされたね。当時を生きた人びとにとっては、不安も大きかったのだろうね。

問1 下線部①について、産業革命で重要な役割を果たした紡績業に関する技術革新とその発明者の組み合わせについて、適切なものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

(2点)

- | | | | | | | |
|----|---------|---|---------|---------|---|--------|
| ア. | ジェニー紡績機 | — | ハーグリーブズ | ミュール紡績機 | — | クロンプトン |
| イ. | ジェニー紡績機 | — | ハーグリーブズ | ミュール紡績機 | — | カートライト |
| ウ. | ジェニー紡績機 | — | アークライト | ミュール紡績機 | — | クロンプトン |
| エ. | ジェニー紡績機 | — | アークライト | ミュール紡績機 | — | カートライト |

問2 下線部②に関して、18世紀のイギリスでは紅茶を飲む習慣が広まったが、その主産地となったのはどこか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- | | | | |
|-------|-------|--------|---------|
| ア. 日本 | イ. 中国 | ウ. インド | エ. アメリカ |
|-------|-------|--------|---------|

問3 下線部③について、イギリスが所有していた植民地のプランテーションで栽培されていた作物として適切ではないものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- | | | | |
|-------|--------|----------|-------|
| ア. コメ | イ. タバコ | ウ. サトウキビ | エ. 綿花 |
|-------|--------|----------|-------|

問4 下線部④に関して、この時期に発生した出来事について述べた次の文を、古いものから年代順に正しく配列しなさい。(完全解答で3点)

- ア. フランスのバスティーユ牢獄が襲撃された。
- イ. フィラデルフィアでアメリカ独立宣言が採択された。
- ウ. メッテルニヒがウィーン会議を主宰した。

問5 下線部⑤について、この理由として適切ではないものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- ア. 女性や子供の方が成人男性より賃金が安かった。
- イ. 女性や子供の方が成人男性より手先が器用だと期待された。
- ウ. 機械化により、筋力をそれほど必要としなくなった。
- エ. 機械化により、熟練労働の重要性が高まった。

問6 下線部⑥について、この運動の名称を答えなさい。(2点)

Ⅲ. サキさんとヨウさんは、歴史総合の授業で「1853年にペリーが来航し日本が開国するに至った経緯はどのようなものだったのか」に興味を持ち、当時のアメリカや日本の状況などについて図書館やインターネットを利用して調査した内容をワークシートにまとめた。二人が作成したワークシートを読み、以下の問いに答えなさい。

ワークシート

■アメリカ

- ・中国との貿易を行う上で石炭や水などを補給する場所を必要とした。
- ・①捕鯨が盛んにおこなわれており、日本近海も好漁場として評判であった。
- ・アメリカ＝メキシコ戦争で②カリフォルニア地域を獲得し、太平洋の重要性が高まった。

■日本

- ・1825年に異国船打払令を出し、中国・朝鮮・琉球・オランダ以外の船が接近したら撃退するよう命じた。
- ・1842年に天保の薪水給与令を出し、③外国船を撃退する方針を撤回した。

■結果や気づいたこと

- ・1854年に④日米和親条約が結ばれた。
- ・1858年に⑤日米修好通商条約が結ばれた。
- ・⑥ペリーは日本来航の前後に琉球を計5回も訪れ、琉球とのあいだに通商も認める琉米条約を結んだ。

問1 下線部①に関して、アメリカにおける鯨の用途として適切ではないものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- ア. 一般家庭の食材
- ウ. ランプの油

- イ. ロウソクの原料
- エ. 機械の潤滑油

問2 下線部②に関して、19世紀におけるアメリカ合衆国の領土編成について述べた次の文を、古いものから年代別に正しく配列しなさい。(完全解答で3点)

- ア. 南部諸州が連邦を脱退してアメリカ連合国を結成し、南北戦争がおこった。
- イ. フランスからルイジアナ地域を購入した。
- ウ. ハワイ共和国を併合した。

問3 下線部③に関して、このような方針転換の背景にあった出来事として考えられるものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. アヘン戦争 イ. ナポレオン戦争 ウ. 薩英戦争 エ. 清仏戦争

問4 下線部④に関して、この条約に類似した条約を締結した国として適切ではないものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. イギリス イ. オランダ ウ. プロイセン エ. ロシア

問5 下線部⑤に関して、この条約の第六条が日本にとって不利な内容といわれた理由を、以下に示す条文の抜粋を踏まえて、30字程度で説明しなさい。(5点)

第六条 日本人に対し法を犯せる亜米利加人は、亜米利加コンシュール裁断所にて吟味の上、亜米利加の法度を以て罰すべし。亜米利加人へ対し法を犯したる日本人は、日本役人糺(ただし)の上、日本の法度を以て罰すべし。

※コンシュールとは領事のこと
(史料には、省略したり、改めたりしたところがある。)

出典：『大日本古文書 幕末外国関係文書』

問6 下線部⑥に関して、サキさんはさらに探究を深めるため、アメリカが琉球の国際的地位についてどう考えていたのかという問いを立てた。この問いを考察するための学習活動で利用する資料として適切ではないものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(3点)

ア. 米琉間で結ばれた条約の原本
イ. ベリー艦隊の航海日誌
ウ. 御後絵
エ. フィルモア大統領の国書

IV. 次の史料は第一次世界大戦の戦後処理を想定して作成されたものである。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は控えさせていただきます。
非公開部分については、沖縄国際大学入試センター窓口にて閲覧ください。

出典：歴史学研究会編『世界史史料』第10巻（20世紀の世界I）、岩波書店、2006年

問1 この史料を作成した人物と地位の組み合わせとして適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。（2点）

- ア. グスタフ・シュトレゼマン — ドイツ国首相
- イ. トーマス・ウィルソン — アメリカ合衆国大統領
- ウ. 大隈重信 — 大日本帝国内閣総理大臣
- エ. ジョルジュ・クレマンソー — フランス第三共和政首相

問2 この史料が作成された後、フランスのパリで第一次世界大戦の講和条件をめぐる会議が開催された。そこで締結された条約について適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。（2点）

- ア. ロシアが黒海の中立化を受け入れ、軍艦の航行が禁止された。
- イ. イギリスがドイツをおさえるために英仏協商を結び、フランスとの長い対抗関係を解消した。
- ウ. ドイツがすべての植民地を放棄し、アルザス・ロレーヌ地方をフランスへ返還し、巨額の賠償金を連合国に支払うことが明記された。
- エ. ドイツとフランス・ベルギー間の国境の現状維持、相互不可侵など、ヨーロッパの集団安全保障を定めた。

問3 下線部①について、1921年から1922年にかけて開催された軍縮会議の名称を書きなさい。
また、この会議の説明として適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

(会議名3点、説明2点)

- ア. 海軍主力艦の保有量について協議が行われ、イギリスとアメリカが対等、日本はそれにつぐ海軍力の保持が容認されることになった。
- イ. 海軍補助艦の保有量について協議が行われ、イギリス・アメリカ・日本などが条約に調印した。
- ウ. 日本を含む15か国が戦争の放棄について協議を行い、条約に調印した。
- エ. アメリカ・イギリス・日本が海軍補助艦の保有制限を目的として協議を行ったが、話し合いは決裂した。

問4 下線部②の内容に基づいて、民族は自己の政治判断を自ら決定するべきだとする原則を何というか、**漢字4文字**で書きなさい。(2点)

問5 下線部③について、実際に結成された組織の名称を書きなさい(2点)

問6 下線部③の提唱に基づき結成された組織での日本の役割について適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- ア. 日本はしばしば非常任理事国をつとめ国際秩序の維持・強化に貢献した。
- イ. 日本はイギリス・フランス・イタリアとともに常任理事国となり、ドイツの旧植民地のうち、赤道以北の南洋諸島を委任統治領とした。
- ウ. 日本は在留邦人の保護を名目に諸外国と共同出兵を行った。
- エ. 日本は戦時に敵味方の区別なしに傷病者を救護した。

V. 次の写真は朝鮮戦争の際に撮影されたものである。これを見て以下の問いに答えなさい。

著作権承諾上の理由により、写真の掲載は控えさせていただきます。
非公開部分については、沖縄国際大学入試センター窓口にて閲覧ください。

「線路づたいに戦火から逃れる韓国の住民」1950年6月（出典：『新選歴史総合』東京書籍）

問1 朝鮮戦争の際の朝鮮民主主義人民共和国の首相の名前を漢字3文字で書きなさい。

(3点)

問2 写真が撮影された朝鮮半島について、当時の政治状況の説明として適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- ア. 統治機関として朝鮮総督府が設置され、総督には軍人が着任した。
- イ. 日本は韓国の保護国化を進めて外交・内政の権限を奪い、皇帝を退位させて植民地統治を開始した。
- ウ. アメリカの軍政下にあった南に大韓民国が、ソ連が占領していた北に朝鮮民主主義人民共和国が樹立されていた。
- エ. 韓国は日本との間に日韓基本条約を結び、国交を正常化した。

問3 朝鮮戦争において建国直後の中国（中華人民共和国）はどのような対応を行ったか。適切なものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- ア. ベトナムに侵攻し、中越戦争に発展した。
- イ. 人民義勇軍を派遣して朝鮮民主主義人民共和国を軍事的に支援した。
- ウ. 国民党と共産党の間で国共合作が成立し、ソ連の支援を得るようになった。
- エ. 北京の天安門広場で行われていた民主化運動を武力で弾圧した。

問4 朝鮮戦争はどのような結末を迎えたか。適切なものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. 北緯38度線上の板門店で休戦協定が成立した。

イ. 国際機関の調停によって終戦を迎えたが、多くの住民が郷土を追われて難民となった。

ウ. 独立万歳を叫ぶデモがソウルで始まり、朝鮮全土に拡大した。

エ. 反発する現地住民が蜂起し、日本が武力で鎮圧した。

問5 朝鮮戦争は日本に対して経済面ではどのような影響を与えたのか、20字程度で説明しなさい。(6点)

問6 下線部④について、次の資料は、沖縄県と本土との米軍専用施設面積と沖縄県が占める割合の推移を表したものである。この資料から、沖縄県における米軍専用施設の面積を日本本土と比較した時に、沖縄の日本復帰前後でどのような変化があるか説明しなさい。

(4点)

**著作権承諾上の理由により、図の掲載は控えさせていただきます。
非公開部分については、沖縄国際大学入試センター窓口にて閲覧ください。**

出典：米軍基地問題に関する万国津梁会議『在沖米軍基地の整理・縮小についての提言』2020年

VII. 「1989年」は、世界の歴史の大きな転換点ともいえる年である。この年に関する、次の問いに答えなさい。

問1 1989年のできごととして適切ではないものを、次の中から**2つ選び**、記号で答えなさい。
(各2点)

- | | |
|-------------|----------------|
| ア. マルタ会談の開催 | イ. 天安門事件の発生 |
| ウ. 東西ドイツの統一 | エ. 昭和天皇の崩御 |
| オ. 湾岸戦争の勃発 | カ. ルーマニア大統領の処刑 |

問2 問1の選択肢アについて、この会談の成果として適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- ア. 先進国間で為替レートの調整が合意された。
- イ. 冷戦の終結が宣言された。
- ウ. 戦略核兵器の削減が合意された。
- エ. イラクに対する多国籍軍の派遣が決定された。

問3 この当時の日本では、汚職事件に基づく政治不信が高まり、結果として1993年には「55年体制」の崩壊に至った。この時に成立した連立内閣で首相となった人物を、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- | | | | |
|----------|---------|----------|-----------|
| ア. 細川 護熙 | イ. 羽田 孜 | ウ. 村山 富市 | エ. 鳩山 由紀夫 |
|----------|---------|----------|-----------|

